

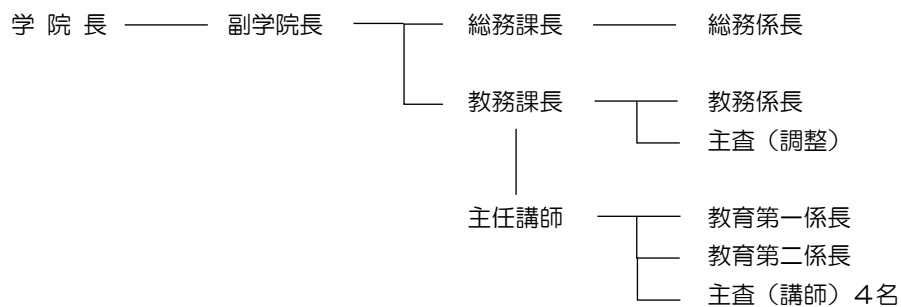
北の森づくり専門学院

担当する事務

- 1 北海道の林業又は木材産業等への就業を志す者に対し、林業及び木材産業等に関する専門的な知識、技術及び経営管理能力並びに指導力を習得させるための実践教育を行うこと

組織図

住 所 : 旭川市西神楽1線10号



施策

頁数	施策名	担当係	備考
133	1 北の森づくり専門学院管理費	総務課総務係 教務課教務係	予算
134	2 フィンランドとの教育連携の推進	教務課教務係 教務課教育第一係 教務課教育第二係	他

※備考欄：予算事業である施策は「予算」、その他の取組である施策は「他」

北の森づくり専門学院管理費

1 目的・概要等

北海道における林業・木材産業の即戦力となり、将来的に企業等の中核を担う地域に根差した人材を育成するため、「北海道立北の森づくり専門学院」の運営を行うとともに、安定的な生徒の確保及び道内の林業・木材産業関連企業等への着実な就職に向けた取組を行う。

2 学院の概要

開 校	令和2年(2020年)4月	場 所	旭川市西神楽1線10号
運営形態	専修学校(専門学校)	授 業 料	163,200円(年間)
修学要件	道内林業関係企業等への就業を希望する者で ○ 高校卒業程度 ○ 入学時に40歳以下	修学期間	2年間
		学年定員	40人
カリキュラム	○ 講義と実習による体系的なカリキュラム ○ 現場作業に必要な最大15の資格等取得 など		
特 徴	○ 全道各地に就業・定着する「地域に根ざした人材」育成 ～ 道内外から入学者を確保 ～ ○ 現場の学びを重視し実践力を養成するカリキュラム ～ 充実した実習(授業の2/3)～ ○ 地域や産学官と連携したオール北海道で支える運営体制 ～ 道内全域がフィールド～ ○ 安全かつ効果的に学べる林業機械オペレーター養成プログラム ～ 高性能林業機械シミュレータの活用～		

3 事業内容

区 分		内 容
学院運営費	教育課程編成・運営体制整備	○ 教育計画の策定 ・教育計画の作成、公表 ・地域、産学官との連携・協力体制による運営(学校評価等の実施) ・フィンランドのリベリア林業専門学校との連携
	生徒募集・入学試験実施	○ 募集要項の作成および入学選考試験の実施 ・募集要項を道内外の学校等へ配布 ・オープンキャンパス、学院説明会の開催 ・入学試験の実施(旭川、札幌、帯広、東京ほか)
	就職支援	○ 卒業生の着実な就職の足進 ・合同企業説明会の開催 ・無料職業紹介事業の実施
	情報発信	○ 道内外から広く生徒を確保するためのPR ・SNSなど多様なツールによる情報発信
教育課程運営費	○ 校舎及び地域等における講義・実習等の実施 ・外部講師依頼、教材や林業機械の調達、生徒の移動手段の確保(バス借上) ・デジタルプラットフォームの運用 など	
庁舎維持管理費	○ 校舎および公用車等の維持管理	

区分	道単独	予算額(千円)		国	道	その他
		R6年度	R5年度			
実施主体	北海道	156,611		—	144,010	12,601
実施年度	R2～	155,237		—	141,699	13,538
負担区分	道費 10/10 ※ 道費は「森林整備等支援基金繰入金」 その他は「使用料及び手数料」等	担当課・係		北の森づくり専門学院 総務課総務係、教務課教務係 (0166-75-6161)		

フィンランドとの教育連携の推進

1 目的・概要等

北海道立北の森づくり専門学院において、本道と気候や植生などが類似し、林業先進地でもあるフィンランドの「リベリア林業専門学校^{※1}」と締結した覚書^{※2}に基づき、高性能林業機械の教育プログラムの開発をはじめ、教員及び生徒の相互交流などを進め、教育レベルの向上を図る。

※1 リベリア林業専門学校：北カレリア市町村連合が運営する公立教育機関

※2 覚書の内容：①オペレータ指導者への教育や教育プログラムの開発、②生徒と教職員の相互交流、
③教育ノウハウの共有及び共同プロジェクトの実施 など

2 フィンランド林業の特徴

- ・林業機械での伐倒作業が100%であり、労働災害が少なく、先進技術を導入した林業を展開
- ・ICTを活用した効率的な林業を展開（伐採一玉切り：ICTハーベスタ ⇒ 集材：ICTフォワード）
- ・林業機械作業を実践するオペレータ養成プログラムが充実
- ・道内ではフィンランド製ハーベスタが普及

3 事業内容

区分	内容	
(1) 教育ノウハウの導入	Edusolution (オンライン会議)	○ リベリア林業専門学校の学習指導ノウハウを取り入れるため、カリキュラム運営や教材・教育方法の開発、教員の指導スキル向上、教育のデジタル化等による効率的な学習環境の構築
	映像等を用いた技能修得	○ 生徒の事前学習や段階を踏んだ学習環境を整えるため、人間工学に基づいた林内作業などの動画教材を作成
(2) 教育プログラムの開発	○ 素材生産技術に係る機械の種類や施業方法などの現場状況を踏まえ、低コスト化・省力化に資する具体的な作業方法を体系的に整理した教材を作成	
(3) 生徒と教職員の相互交流	知識や技術の共有	○ リベリア林業専門学校と北森カレッジによる高性能林業機械シミュレーター競技大会を開催
	海外研修	○ 生徒がフィンランドを訪問し、海外林業等の実態把握や最新の技術を修得



(海外研修)



(Edusolution)



(高性能林業機械シミュレーター競技大会)



担当課・係

北の森づくり専門学院
教務課教務係
(0166-75-6163)

